



Sustainable Cities & Communities from KUSHとは

金沢大学附属高校では、2年生が「総合的な探究の時間」にグローバル課題研究と題し、“Sustainable Cities & Communities”（持続可能な社会と共同体）というテーマのもと探究活動を行っています。

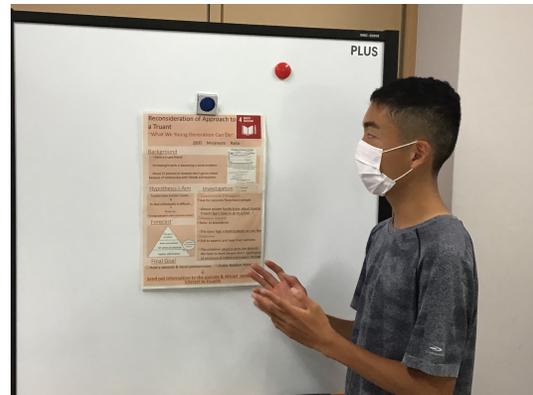
歴史・文化、地域振興、経済、防災、環境、生活、NJC（シンガポールのNational Junior Collegeとの共同研究）の7つのゼミに分かれてそれぞれの研究を進めています。この記事は探究活動の様子やグローバル課題研究を多くの人に発信していくためのものです。

8月21日（金）、附属高校では夏休み明け最初の探究の時間が行われました。今回は生活ゼミの取り組みについて紹介します。

◆◇英語でのポスター発表◆◇

英語のポスターを用いてポスター発表を行いました。これは来週行われる留学生とのディスカッションに向けた準備です。今回の発表では、課題設定に至る経緯と、仮説を検証する方法について、相手にとってわかりやすい表現・構成で伝えることが目的です。お互いの発表を聞き、ポスターに掲載する情報と口頭で説明する情報のバランスや、説明不足な点はないかなどについて意見交換しました。その後、担当の先生から発表作りのポイントや、ポスターのレイアウトについてアドバイスをいただきました。

本番まで1週間、オンラインで行われる留学生とのディスカッションに向けて各々準備を進めていきます。



◆◇夏休みの活動報告◆◇

研究の進捗状況、今後の展望についての報告を行いました。それぞれが全く異なる研究をしているからこそ、第三者からの質問や意見が大いに役立ちます。夏休みの間に外部の方とコンタクトをとった人、フィールドワークを行った人など、コロナ禍でもそれぞれに工夫をしながら研究を進めています。不登校児童・生徒に対する支援の在り方に関する研究では、フリースクールや適応指導教室について様々な意見が飛び交いました。外国語学習教材の開発に関する研究では、オリジナルのキャストカードと呼ばれるカードゲームの試作で遊んでみることを通して、その研究の今後の展望について理解を深め、楽しく議論することができました。

このように、お互いの研究に関心を寄せ真剣に議論することにより、互いの研究への理解が深まります。そして話し合うことが自分の研究の更なる発展への糸口を見出すことにつながっています。それぞれの研究について深い議論を交わすゼミは毎回楽しく、様々な刺激を受けることができます。



生徒会公式Twitterではホームページの更新情報を発信しています！

是非フォローお願いします！

生徒会公式Twitter https://twitter.com/kfshs_souncil

